

# **「馬淵川米代川新井田川圏域の減災に係る取組方針」 フォローアップ**

**(各構成員の取組状況)**

# ■二戸市

## 【昨年度取組状況】

### ◆人命と財産を守るための取組

関係機関との連携した水防訓練での技術・知識の習得

市防災訓練での水防訓練を通じて、技術・知識の習得を図った。



## 【今年度取組内容】

### ◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

自主防災組織・防災士と連携した住民参加の実践的な訓練の実施

関係機関と連携し、住民主体の避難所開設及び避難者受入訓練等



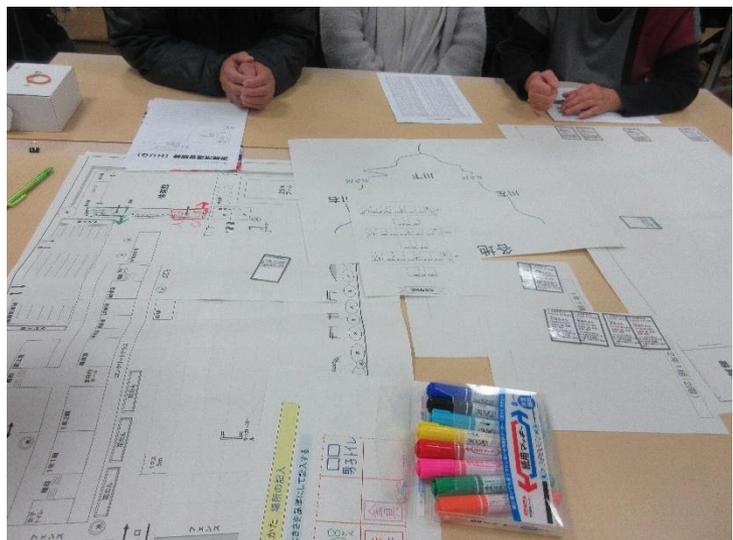
# ■八幡平市

## 【昨年度取組状況】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

地域自主防災組織による避難所運営  
ゲームの実施

ゲームを通じて避難所を開設した  
際の様々な「気づき」を体験。



## 【今年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

避難勧告に着目した住民参加の実践的  
な訓練の実施

地域住民、水防(消防)団、関係機  
関等による総合防災訓練の実施。



# 葛巻町

## 【昨年度取組状況】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

大雨による浸水被害や土砂災害を想定した住民参加の総合防災訓練の実施

防災対策室内のマルチモニターにより、河川や避難所の様子を確認

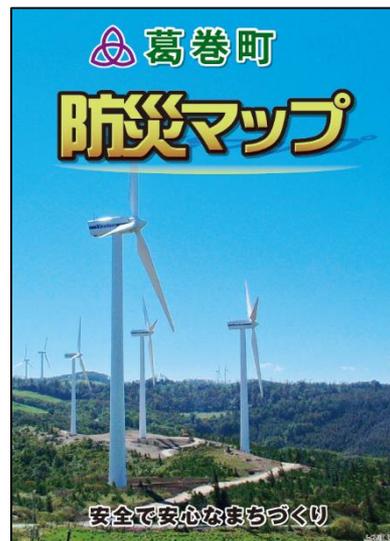


## 【今年度取組内容】

◆安全な避難行動のための取組

避難勧告に着目した住民参加の実践的な訓練の実施

防災マップの更新・災害種別標識の設置による安全な避難行動の実現



↑ 各避難所に、災害種別標識を設置

← 防災マップを最新の情報に更新し、全戸配布



## 【昨年度取組状況】

◆安全な避難行動のための取組

### 防災行政無線屋外拡声局の更新

防災行政無線の拡声局更新に合わせて子局の無線化



## 【今年度取組内容】

◆地域防災力を維持・継続・強化するための取組

### 住民参加の実践的な防災訓練の実施

関係機関と連携し、避難所開設等を想定した住民参加型の防災訓練



# ■九戸村

## 【昨年度取組状況】

### ◆安全な避難行動のための取組

## 情報伝達方法の多様化

防災行政無線戸別受信機の設置に加え、LINEを利用した情報提供を行った



## 【今年度取組内容】

### ◆安全な避難行動のための取組

## 防災行政無線の維持管理

停電時でも防災行政無線の放送ができるよう蓄電池の更新を行う



# 盛岡地方気象台

## 【昨年度取組状況】

### ◆被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

## 地域防災支援業務の強化

### 平常時

#### 地域防災支援業務の強化

- ・県内全市町村を訪問
- ・リーフレットやDVDの作成・配布等・防災訓練への参加
- ・研修・訓練への協力
- ワークショップ、出前講座及び講演会



気象庁ワークショップ

### 緊急時

#### 被害の軽減、被災自治体への気象支援資料を提供

- ・台風説明会・ホットライン
- ・岩手県風水害対策支援チームへ職員を派遣
- ・JETT派遣
- 大雨等による被災の恐れ、被災した市町村を対象



風水害対策支援チーム

## 【今年度取組内容】

## 地域防災支援業務の強化

### 平常時

#### 地域防災支援業務の強化

- ・県内全市町村を訪問
- ・リーフレットやDVDの作成・配布等・防災訓練への参加
- ・研修・訓練への協力
- ・各種計画・タイムラインの修正・防災気象情報の体系整理

<改善（イメージ）>

分類	洪水に関する情報		大雨浸水に関する情報 (洪水予報開始、水害発生時以降の、その他河川に発生する情報を除く)
	洪水予報河川	水害発生河川	
河川数	429河川	177河川	-
発表主体	河川事務所または 都道府県気象協会	気象協会が協力して発表	気象台
発表単位	河川ごと	河川ごと	河川ごと
対象とする現象	洪水発生	洪水発生	河川浸水による浸水 (洪水発生時や浸水発生時) その他河川の洪水発生
発表指標	【0～1相対】 水位(実測・予報) 【0相対】 突進幅(相対)	【0～1相対】 水位(実測・予報) 【流域雨量相対】 【0相対】 突進幅(相対)	流域雨量相対 突進幅(相対) 【0相対・予報】
5相対	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報
4相対	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報
3相対	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報
2相対	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報
1相対	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報
0相対	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報	レベル別記事特別情報

防災気象情報の体系整理

(R8出水期を目途に提供開始)

### 緊急時

#### 被害の軽減、被災自治体への気象支援資料を提供

- ・台風説明会・ホットライン
- ・岩手県風水害対策支援チームへ職員を派遣
- ・JETT派遣
- 大雨等による被災の恐れ、被災した市町村を対象



気象庁防災対応支援チーム

(R6.8 盛岡市)

# ■岩手県復興防災部防災課

## 【昨年度取組状況】

### ◆安全な避難行動のための取組

台風接近時に伴う対応について、県から市町村に助言

人命と財産を守るための取組

#### ●風水害時の対応

- ・令和6年6月5日に、台風接近時の風水害対策支援チーム事務局の災害対応力向上を図るため、風水害対策支援チーム運営訓練を実施
- ・同月10日に連絡会議を開催、昨年度の連絡会議での意見交換結果や、運営訓練を踏まえた改善点を共有
- ・8月は台風5号接近時に、また、9月には線状降水帯発生に備え、風水害対策支援チームを招集、市町村に対して助言を実施

#### ●平時の活動

気象台等と連携し、14市町村において、防災気象情報の活用、災害情報システムの操作、災害への初動対応や図上訓練に係る研修を実施

## 【今年度取組内容】

### ◆安全な避難行動のための取組

岩手県風水害対策支援チームの活動の継続、市町村研修の実施

人命と財産を守るための取組

#### ●風水害時の対応

- ・令和7年6月5日に、台風接近時の風水害対策支援チーム事務局の災害対応力向上を図るため、風水害対策支援チーム運営訓練を実施
- ・同月に連絡会議を開催、昨年度の連絡会議での意見交換結果や、運営訓練を踏まえた改善点を共有予定
- ・台風接近時等に、岩手県風水害対策支援チームを招集、市町村に対して助言を行う予定。

#### ●平時の活動

気象台等と連携し、12市町村において、防災気象情報の活用、災害情報システムの操作、災害への初動対応や図上訓練に係る研修を実施予定

# ■二戸土木センター

## 【昨年度取組状況】

◆河川管理施設の治水機能を正常に保ち、有効に活用する取組み

洪水の流下を阻害する河川内の堆積土砂や立木の撤去を実施

軽米町山内地区ほかで、  
河道掘削を実施(3河川、4箇所)



## 【今年度取組内容】

◆洪水氾濫を未然に防ぐ対策

河川改修事業により、洪水の流下能力の向上を図る

馬淵川・一戸町本町地区ほかで、  
河川改修事業を推進予定



# ■岩手土木センター

## 【昨年度取組状況】

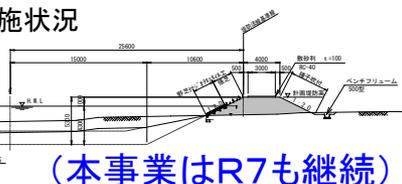
◆洪水氾濫を未然に防ぐ対策

### 打田子地区河川改修事業の実施

馬淵川打田子地区で河川改修(排水樋管工及び築堤)を実施



令和6年度末の実施状況



## 【今年度取組内容】

◆河川管理施設の治水機能を正常に保ち、有効に活用する取組み

洪水の流下を阻害する河川内の堆積土砂や立木の撤去を推進

緊急浚渫推進事業により、河道掘削・立木伐採を推進(馬淵川野中地区(予定))

馬淵川水系馬淵川(葛巻町区間)



# ■岩手県県土整備部

## 【昨年度取組状況】

### ◆安全な避難行動のための取組

#### 洪水浸水想定区域の指定拡大

○洪水浸水想定区域指定4ヶ年計画に基づき、85河川（うち、当圏域は坊里沢川等の2河川）について洪水浸水想定区域の指定を行った。

#### 【その他】

- 水位周知河川指定4ヶ年計画に基づき、2河川（うち、当圏域はなし）について、水位周知河川の指定を行った。
- 水位計設置4ヶ年計画に基づき、1河川（当圏域はなし）について、工事に着手。令和7年度内の完成を予定。
- 岩手日報（新聞）及びエフエム岩手（ラジオ放送）にて、水防等に関する情報発信を行った。
- 危機管理型水位計1基（当圏域はなし）、簡易型河川監視カメラ1基（当圏域はなし）の設置を行った。
- ライン及びXで河川の水位情報の発信を行った。

## 【今年度取組状況】

### ◆安全な避難行動のための取組

#### 洪水浸水想定区域の指定拡大

○洪水浸水想定区域指定4ヶ年計画に基づき、81河川（うち、当圏域は金田一川等の11河川）を新規指定予定。

#### 【その他】

- 水位周知河川指定4ヶ年計画に基づき、4河川（うち、当圏域は米代川）について、水位周知河川の指定を行う予定。
- 水位周知河川指定4ヶ年計画に記載のない2河川（うち、当圏域はなし）について、令和7年5月27日に水位周知河川の指定を行った。
- 水位計設置4ヶ年計画に基づく1河川（うち、当圏域はなし）について、新規設置を予定。
- 近年設置した危機管理型水位計328基、監視カメラ157基の継続運用。
- ハザードマップ作成における防災・安全交付金の活用を支援する。